

—・F・ive 通信

令和2年
4月~6月

トコンドリニアという名前を「存じでしゃうか。」「ドリムシではあります。」と、近年人類の細胞の中には約3兆個の細胞があると言われています。その細胞一つ一つの中に無数に存在してゐる小器官が「ミトコンドリア」なのです。

Pを作ってくれる「ミトコンドリア」ですが、実は私たちが健康で明るいになつてキノモでした。これまで、あらゆる病気において引き起こされるところによれば解明されました。ミトコンドリアは私たちが食べ物を消化して作る糖をもと、細胞の中のミトコンドリアがATP(アデノシン三リノ酸)という成分を作り出します。ATPとは私たちが毎日の生命活動を維持するため「生きるために必要な命の源」のような成分です。このATPは私たちが毎日の生命活動を維持するため「生き

体づくりというのを「酸化」をしてあります。しかし、保障内容が古くなつたことも大事だといふことです。よって保障内容が古くなつた生活習慣で「ミトコンドリア」間に使つ保険(医療保険を「酸化」せないと(「酸化」がん保険)は時代の変化に

ち

ある食品はブルーベリー、コバドリニアの研究が進んでいます。や大豆、ゴマやそば、緑茶やすすに現代医療の研究や発酵茶(紅茶・ウーロン茶を)、技術もまた、目覚ましく緑黄色野菜や果物の他に、進歩してします。その進歩にえびやかに、ナケ・ますなどの魚が良じようです。日々の暮らしの中でより多く抗酸化作用があるものを取り入れて、いつも元気でいつも若々しくありたいものですね。

テ、健康にとって大切なのは「抗酸化」ですが、一方で、保険は万一一に備えてしきり、「最新化」をしておきましょう。